

## 第3回東京湾海の環境再生賞の受賞者及び授賞式について

東京湾海の環境再生賞とは、東京湾の環境に係る普及啓発、地域社会の活性化、青少年の育成等に取り組み東京湾の環境や それに係る社会貢献の実績と成果がある市民団体や民間団体等の功績を称えるもので、一昨年設立されました。賞には、「国土交通大臣賞」と「みなと総合研究財団理事長賞」があり、今年の受賞者は以下のとおりです。

- ・国土交通大臣賞 「「ザ！鉄腕！DASH!!」企画コーナー「DASH海岸」
- ・みなと総合研究財団理事長賞 「東京ガス株式会社」

当該賞は、放送大学の來生学長を委員長として、東京湾に詳しい関係港湾管理者等で構成された審査委員会で厳正に審査された結果、決定されたものです。

授賞式は、去る10月26日に横浜で開催の東京湾大感謝祭の開会式の中、日本テレビの榎太一アナウンサーの司会進行で、秋晴れの空のもと、大勢の観客に見守られ盛大に開催されました。



国土交通大臣賞を受賞された「ザ！鉄腕！DASH!!」企画コーナー「DASH海岸」は、テレビ番組の企画「DASH海岸」の制作を通じて、自然豊かな東京湾の渚を取り戻し、人と多様な生物が共生できる自然再生の場づくりを実践するため、海の自然再生実証施設(人工干潟等)を設置し、市民に身近な水際の緑化推進及び水環境を改善し、豊かな海辺の再生を推進しています。

今回の受賞は、テレビ番組を通じて、様々な手法によって失われた海辺環境の再生に関する試みが続いていることが環境美化活動や生物観察を通じて東京湾の環境の保全や再生に関して大きな貢献があったものと認められたものです。



「ザ！鉄腕！DASH!!」企画コーナー「DASH海岸」)  
(写真左)  
国土交通大臣政務官  
門博文 様  
(写真右)  
榎太一 様



副賞の記念盾

みなと総合研究財団理事長賞の「東京ガス株式会社」は、東京湾環境調査への参画とアマモ場再生を通じた環境啓蒙活動の実施をしている団体です。

今回の受賞は、アマモ場再生を通じて、多様なNPO団体と協力しながら、ブルーカーボンの啓蒙普及に尽力され、東京湾の環境保全に寄与したことが認められたものです。



(写真左から)日本テレビ放送網(株)島田総一郎様、  
榎太一様、木村尚様、(株)日企木下昌洋様



(写真左から)みなと総研 山縣宣彦  
東京ガス(株)中島伸二様、鍛冶由紀様

(担当：みなと総合研究財団 田村悦二)